

令和元年度 当別町子ども発達支援センター保護者評価の結果について

お忙しい中、保護者の皆様には、アンケートのご協力ありがとうございました。次年度のセンターの指導等の充実に向けての方向性をお知らせいたします。

【評価対象事業】

- ・放課後等デイサービス

【調査機関】

- ・令和元年12月4日～令和2年1月15日

【調査対象者】

- ・当別町子ども発達支援センター利用保護者

【回答率】

- ・配布数：9世帯 回収数：7世帯 回収率78%
- ・高い回収率に感謝申し上げます。回答を分析し次年度の改善に反映してまいります。

【評価】

- ・センターの環境・体制整備、適切な支援の提供、保護者の相談に対する支援や満足度では概ね高い評価をいただいております。
- ・放課後等児童クラブ等との交流を行い、障がいのない子どもと活動する機会があるかにつきましては、「行っていない」という回答がありましたが、学校や家庭で障がいのあるなしに関わらず、一緒に活動したり遊んでいるので、交流する機会がなくてもよいという意見がありました。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか、また発生を想定した訓練が実施されているかにつきましては、「どちらともいえない」という回答が多くありました。

【課題】

- ・高い評価を受けている項目は、現状に満足することなく、さらなる向上に努めることが必要。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を掲示、周知し、訓練も実施し、訓練の様子を写真等で掲示していますが、浸透していないように感じました。

【今後に向けて】

- ・高い評価を受けている項目に関しては、今後も維持向上に努めます。また、職員全体の技術向上の為、次年度は、指導員は北海道通園センター連絡協議会主催の発達についての研修を2回、臨床発達心理士及び北海道立子ども総合医療・療育センターの医師等による専門的な技術支援等を8回、感染症や虐待、相談支援に関する研修等各1回以上、随時研修会、学習会の案内があれば参加する予定です。

- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等の周知につきましては、現在の掲示方法のほか、保護者交流会や個別の懇談会、個別指導時等で説明させていただきます。また、訓練等が実施されているかの質問に対し、「参加していません」というご意見がありましたので、今年度参加していないグループは次年度参加できるように計画し、保護者を対象とした救命救急、子どもの誤飲やケガの応急処置等の訓練を予定しています。